

『うなぎ』『黒い雨』など幅広い映画に数多く出演している

俳優・河原さぶさんは、1945年の広島生まれ。

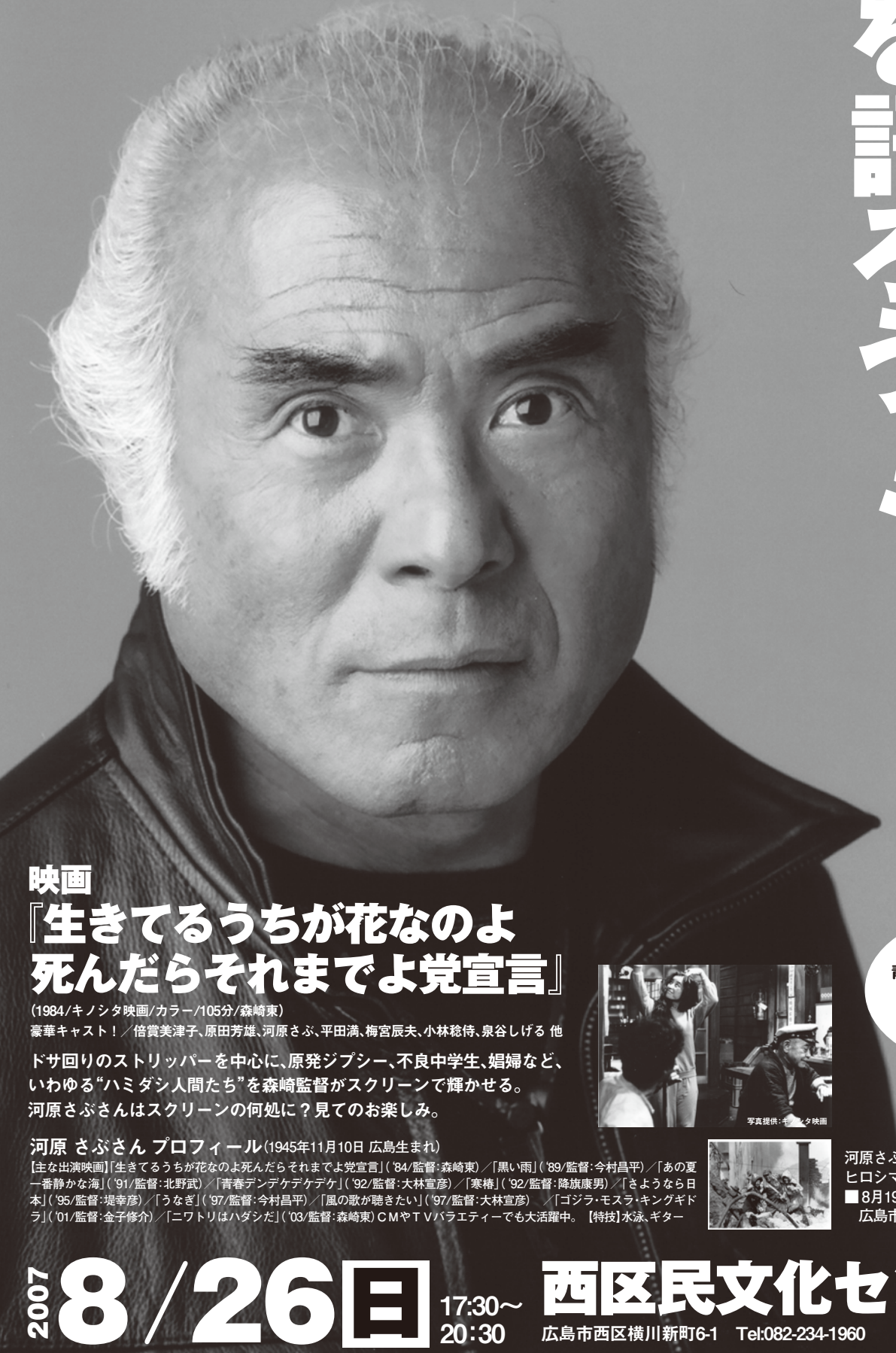
最近では、CMやテレビドラマで、その顔を知らない人がいない活躍ぶりです。

河原氏と出演作品『生きてるうちが花なのよ 死んだらそれまでよ党宣言』を

鑑賞後、撮影秘話や広島の思い出などを伺いながら、

会場の皆さんとティーチイン形式ですすめるトークイベントを開催します。

映画を語るっ！ 広島人・河原さぶさんと



映画 『生きてるうちが花なのよ 死んだらそれまでよ党宣言』

(1984/キノシタ映画/カラー/105分/森崎東)

豪華キャスト！/倍賞美津子、原田芳雄、河原さぶ、平田満、梅宮辰夫、小林稔侍、泉谷しげる 他

ドサ回りのストリッパーを中心に、原発ジブシー、不良中学生、娼婦など、

いわゆる“ハミダシ人間たち”を森崎監督がスクリーンで輝かせる。

河原さぶさんはスクリーンの何処に？見てのお楽しみ。

河原 さぶさんプロフィール(1945年11月10日 広島生まれ)

【主な出演映画】『生きてるうちが花なのよ死んだらそれまでよ党宣言』(84/監督:森崎東)『黒い雨』(89/監督:今村昌平)『あの夏一番静かな海』(91/監督:北野武)『青春デンデケデケデケ』(92/監督:大林宣彦)『寒椿』(92/監督:降旗康男)『さようなら日本』(95/監督:堤幸彦)『うなぎ』(97/監督:今村昌平)『風の歌が聴きたい』(97/監督:大林宣彦)『ゴジラ・モスラ・キングギドラ』(01/監督:金子修介)『ニワトリはハダシだ』(03/監督:森崎東)CMやTVバラエティーでも大活躍中。【特技】水泳、ギター



写真提供:キノシタ映画



「広島で過ごした
青春時代の思い出は？」

「映画にかける
思いとは？」

上映作品の
撮影裏話などなど…。
皆さんと一緒に
伺います。

河原さぶさん出演作品『黒い雨』も
ヒロシマ平和映画祭上映作品です。

■8月19日(日)10:30～
広島市映像文化ライブラリー

2007 **8/26日** 17:30～
20:30

西区民文化センター

広島市西区横川新町6-1 Tel:082-234-1960

■チケット:ヒロシマ平和映画祭 前売券 800円(当日999円)

デオデオ本店プレイガイド、フタバ図書MEGA、アルパーク天満屋、福屋広島駅前店、サロンシネマ、シネツイン1、横川シネマ

■主催・お問い合わせ:広島フィルム・コミッション(Tel:247-6916 Fax:247-6917) / ヒロシマ平和映画祭2007 E-mail: heiwaieiga@cup.ocn.ne.jp